

事務事業評価シート

評価年度	令和元年度	対象事業年度	平成30年度
------	-------	--------	--------

所属・担当者氏名	保健部 地域包括支援課 支援係 米田 真洋	評価責任者 (担当課長)	地域包括支援課長 山本 歩未
----------	-----------------------	--------------	----------------

1. 事務事業の種類

① 事務事業の名称	在宅医療・介護連携推進事業	② 整理番号	02060302-003
③ 第4次総合計画の施策の体系	章	心豊かな市民・教育・福祉	
	節	安心と健康、生きがいのある福祉社会の実現	
	項	高齢者福祉の充実	
	号	要介護者や要支援者が安心な暮らしづくり	
④ 関連する個別計画	第7期介護保険事業計画	⑥ 事務の種類	自治事務
⑤ 根拠法令・条例等	介護保険法・大和高田市地域包括支援センター設置規則		

2. 事務事業の概要

① 目的 (何のために)	高齢者が、医療機関から在宅への退院時支援・日常の療養支援・在宅での看取り等、医療と介護の提供が切れ目なく行うことができる体制を整え、関係者に対する研修や協議の場等を通じて連携を密にしていくことを目的とする。
② 対象 (誰・何を対象として)	大和高田市の介護保険1号被保険者(65歳以上の高齢者)及びその家族 医療介護関係者
③ 手段 (どのようなやり方で)	<ul style="list-style-type: none"> 在宅医療介護連携推進協議会の開催 在宅医療介護ハンドブック作成・活用 医療・介護連携シート作成・使用 入退院時の相談支援・入退院調整ルールづくり事業実施 医師会と合同で市民公開講座実施
④ 成果 (どのような効果を得ようとしているのか)	高齢者及びその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるために、医療機関や介護事業所が連携し、医療と介護のサービスを一体的に提供する。

3. 投入された年間総事業費及び人件費の推移

※概算人件費は「人件費計算シート」による

(単位：千円,人)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
① 直接事業費			303	285	(予算) 2,070
② 概算人件費			(0.63) 4,408	(0.71) 5,007	
(関与比率)一般職員			(0.63) 4,408	(0.71) 5,007	
(関与比率)嘱託職員					
(関与比率)臨時職員					
③ 合計 (① + ②)			4,711	5,292	
④ 特定財源 (国・県支出金、市債など)			3,792	4,273	(当初予算) 1,670
⑤ 一般財源 (③ - ④)			919	1,019	

4. 評価指標

種類	指標名	指標の算出方法等	実績値			
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
活動指標	① 在宅医療介護連携推進協議会の開催回数	実施回数			1回	1回
	② 入退院調整ルールづくり事業の取組回数	会議回数				7回
成果指標	① 市内4病院の連携室との会議開催回数	実施回数			1回	0回
	② 入退院の相談件数	相談延件数				実人数35人 延件数144件
効率指標	①					
	②					

5. 項目別評価

評価の視点	3段階評価	評価の根拠
①妥当性 (目的及び市の関与は妥当ですか)	A	医療機関及び介護事業所が連携を密にし、医療及び介護サービスを一体的に提供するためには、医療介護関係者の連携がスムーズにいくためのツールや会議等が必要であり、市が主導して実施する必要がある。
②有効性 (成果は向上していますか、向上していない場合向上のために改善の余地はありますか)	A	在宅医療介護ハンドブックや医療・介護連携シートを活用することで医療機関及び介護関係者の連携がスムーズにいく方法のひとつとなっている。また、医師会と合同で市民公開講座を実施しており、毎年参加者も多く、直実に成果が向上している。
③効率性 (コスト・受益者負担は適切ですか、不適切な場合改善の余地はありますか)	A	事業の実施にあたり、これ以上のコスト削減は難しい。

6. 今後の方向性 A 現状のまま継続、B 見直し（重点化、縮小、統合など）のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善・見直しの内容（「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。）
A	<input type="checkbox"/> 人件費の重点化 <input type="checkbox"/> 予算の重点化 <input type="checkbox"/> 事業の縮小 <input type="checkbox"/> 事業の統合 <input type="checkbox"/> 実施内容の変更 <input type="checkbox"/> その他

7. 2次評価 A 現状のまま継続、B 見直し（重点化、縮小、統合など）のうえ継続、C 休止、D 完了・廃止

判定	具体的な改善内容・改善計画（「B 見直しのうえ継続」の場合に限る。）